

# Mikihiko Renjo

1948-2013



『隠れ菊』新潮社



『恋文』新潮社



『戻り川心中』講談社

連城三紀彦は、昭和23年に名古屋市で生まれました。昭和53年、探偵小説専門誌「幻影城」の第3回幻影城新人賞を受賞して作家デビューすると、その後『戻り川心中』で第34回日本推理作家協会賞を受賞、『宵待草夜情』で第5回吉川英治文学新人賞を受賞するなど、人気ミステリ作家として活躍します。

昭和59年に『恋文』で第91回直木賞を受賞すると、その抒情的な文体からネオ・ロマンと評され、恋愛小説的な作品も手掛けるようになりました。平成8年には『隠れ菊』で第9回柴田錬三郎賞を受賞しました。

平成25年に65歳で逝去後も、改めて功績が称えられ、第18回日本ミステリー文学大賞特別賞を受賞しています。今展では、没後10年となる新感覚ミステリ作家・連城三紀彦の作品や貴重な資料を紹介します。

## トークイベント

令和5年

10月15日(日)13時30分~15時

鼎談「連城三紀彦について  
—僕の叔父さん—」

連城三紀彦の思い出や名古屋での逸話について、お話します。

水田公師(連城三紀彦・甥)

山下達治(あいち文学フォーラム代表)

上中満喜(あいち文学フォーラム)

◆会場:文化のみち二葉館 1階大広間  
※入場無料(要入館料)

◆定員:50名 ※先着順

主催・お問い合わせ

文化のみち二葉館  
【名古屋市旧川上貞奴邸】

名古屋市東区榑木町3丁目23番地  
Tel & Fax 052-936-3836

<https://www.futabakan.jp/>



公式サイト



Instagram

「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」

を利用してご来館の方は入館料割引!

一般200円→160円

※ご利用は金バス・メーグル



交通のご案内

- なごや観光ルートバスメーグル「文化のみち二葉館」下車
- 市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分
- 基幹バス2号「白壁」下車、南に徒歩5分
- 地下鉄桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分
- 名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分

※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

